

News Release

日刊工業新聞に“日本自然保護協会との連携協定締結”について掲載されました

2024 年 12 月 3 日付の日刊工業新聞の SDGs 面に、当社と日本自然保護協会との連携協定締結についての記事が掲載されました。

当社グループは、事業を通じてサステナブルな社会構築を目指すとともに、森林保有や使用電力の再エネ化等、脱炭素や環境保全への取り組みを行っております。

本連携協定では、当社と日本自然保護協会が協力し、当社が保有する「JESCO 那智勝浦の保安林」や保安林を含む和歌山県那智勝浦地域において生物多様性保全活動に取り組み、ネイチャーポジティブを目指してまいります。

◆和歌山で自然保護連携協定
JESCOホールディングスは、和歌山県那智勝浦町に保有する森林や周辺地域の生物多様性保全活動で、日本自然保護協会と連携協定を結んだ。同社の主力事業は電気通信設備の設計施工だが、材木商の実家で育った創業者の故郷である奈良県吉野郡や那智勝浦町で広大な森林を取得。維持管理に力を入れてきた。今回の連携を通じた現状評価を踏まえ「ネイチャーポジティブ活動」を展開する。対象地域は、世界文化遺産に登録されている「那智の滝」と同一の流域に位置する。同社は国内の事業活動で排出する二酸化炭素(CO₂)のほぼすべてを自社が保有する森林吸収分で相殺するなど脱炭素化にも積極的に取り組んでいる。